

近赤外分光器 M-R21

1650~1700nm領域 エンハンスバージョン



M-R21

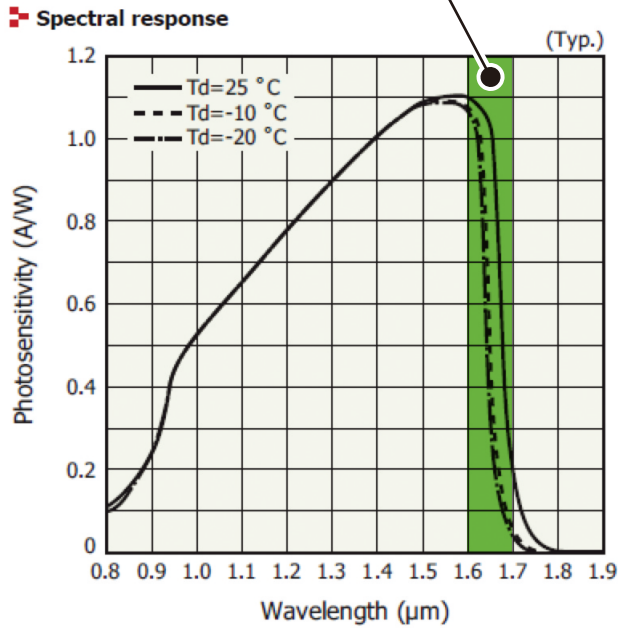
M-R21は900~1700nmをカバーする小型近赤外分光器で、1650~1700nmの領域の感度の高いフォトダイオードを採用しています。通常の分光器(M-R2)とご参照ください。

■製品の特徴

型番	標準型 M-R2	拡張型 M-R21
波長帯域	900 - 1,700nm	900 - 1,700nm 1,650nmから1,700nmの感度を向上、安定化させています。
波長分解能	Typ.10nm 最大.12nm	Typ.10nm 最大.12nm
波長精度	Typ. ±1nm 最大.±2nm	Typ. ±1nm 最大.±2nm
信号対ノイズ比	5000:1/秒	5000:1/秒
光源	ハロゲンランプ(0.7W*2)	ハロゲンランプ (0.7W*2)
スリット幅	25um	25um
検出器	1mm(標準) InGaAs (非冷却)	1mm(Extended) InGaAs (非冷却)
スキャン機能	Linear / Hadamard / Slew Scan	Linear / Hadamard / Slew Scan
インターフェース	USB、UART	USB、UART
センサ	湿度・温度センサー	湿度・温度センサー
電源	USB	USB
外形寸法	75 × 58 × 26.5mm	75 × 58 × 26.5mm
重量	80g	80g
動作温度	0 ~ 40 °C, RH 最大.85%	0 ~ 40 °C, RH 最大.85%

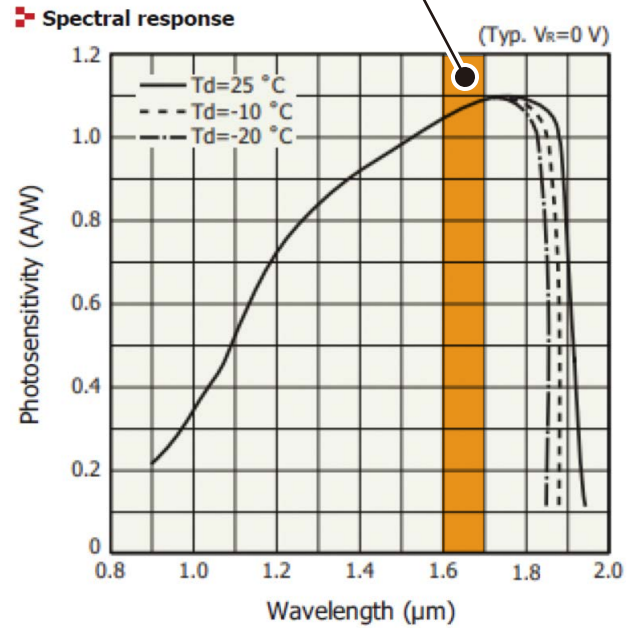
InGaAs検出器 標準型

感光度は長波長側で温度依存性がある。



InGaAs検出器 拡張型

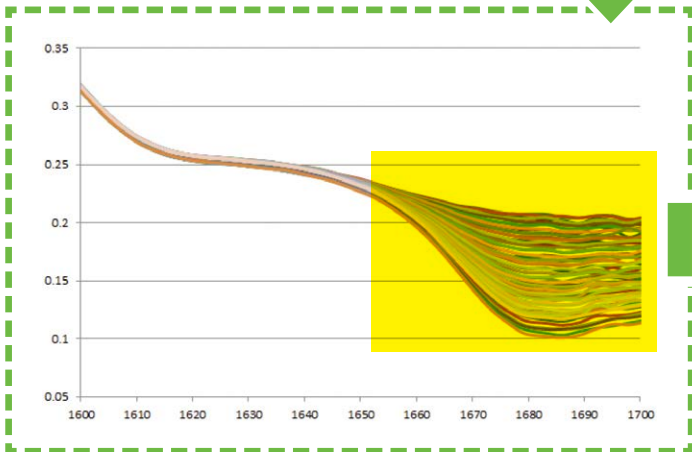
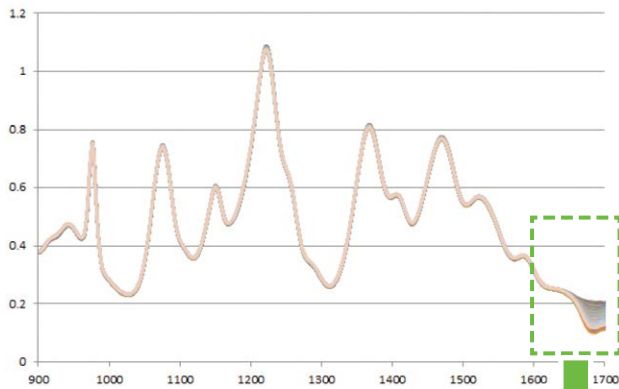
長波長側でより安定した応答が得られる。



安定性 (1650~1700nm)

InGaAs検出器「標準型」と「拡張型」の比較 (標準材(SRM2036)の連続スキャン)

InGaAs検出器 標準型



InGaAs検出器 拡張型

